

常任指揮者

佐々木 基之

本名	佐々木 幸徳
1901年	大阪市に生まれる。
1924年	東京音楽学校（現芸大）師範科を卒業し、東京都金富小学校に赴任する。
1937年	小学校の唱歌教育に、園田清秀氏創案の「ピアノにおける絶対音早教育法」を応用するに際し、「分離唱」を創案。
1940年	同小学校を退職する。 以来、分離唱を基礎としたピアノ個人指導と各地の合唱団の指導にあたり、学校音楽教育と誤った音楽早期教育の改革を目指して、良き指導者の育成に励んでいる。

私にとっては、12回目の定演です。平均寿命を越えた私をここまで支えてくれた団員に、深甚な謝意を表わすと同時に、定演を支持して下さった皆様に、そして老骨の無私の指揮を導いて下さった神に感謝いたします。

分離唱は私の創案ではなく、天の啓示とも申すべきものであります。50年、これ一筋で生きて参りました。分離唱により、生来耳の良い人が一層素晴らしい能力を発揮するのはもとより、音痴の人も耳がひらけ、合唱の仲間になることができます。世界中で、基音を取らず一斉に発唱できる合唱団は、梨大の他に例を見ないでしょう。

ドイツへ留学している私の弟子の友人のドイツ人が、今春私を訪ねて来ました。分離唱で育った私の娘や弟子が、耳で勝手に弾くピアノをきき、ドイツの音大で六年間も勉強したのは無駄だった。」と嘆いた彼は、分離唱の特訓を受けて帰国しました。今は、ドイツで分離唱を広めようと懸命で、今までに五通報告の便りをくれました。

今日の退廃音楽の洪水はすべて、誤った学校音楽教育の産物です。暴力はもちろん、あらゆる犯罪の因は退廃音楽が心に与える毒性にあることを、私は知っています。犯罪、あらゆる悪のない世界は、真のハーモニーから生まれるのです。毎日が、梨大合唱団の夏合宿のような世界になることを願いつつ、これをご挨拶とさせていただきます。

団員 随時 募集中

山梨大学合唱団